



津嘉山自動車学校で新一年生の交通安全指導

問 町内の通学路のチェックや安全対策はどうなっているか。

教育長 昨年の夏休みに通学路緊急合同点検調査を行い、警察や道路管理者、学校を含めて安全点検を実施した。安全対策については、道路管理者が通学路区分線引きの対策を早急に対応した。



赤嶺 奈津江 議員

通学路における子ども達の安全確保を

問 歩道やガードレールがない所には路面標示等を工夫し、自動車が減速する対策をとれないか。

教育長 路面標示の工夫などは、道路管理の担当課が行うことになっているが、教育委員会も連携しながら対応したい。

問 町道10号線(大名)から通学する生徒も少なくない。交通量も多く、歩道がないため危険である。歩道区分や標識で減速を促す方法を検討しているか。

経済建設部長 登下校する子ども達に車が接触する事故もあつたため、立て看板で注意喚起をしている。有効な対策を教育委員会と調整しながら検討していく。

運動場ネットの修繕を

問 南風原小学校の運動場ネットが大きく破れている。

ボールを追い、道路に飛び出す児童も見受けられるため、早期に直すべきでないか。

教育長 町道側ネットを確認した結果、だいぶ破けていた。修繕も厳しいため、ネット全体を取り替える方向で検討する。

浸水対策を問う

問 ゲリラ豪雨等により、多くの道路冠水や家屋への浸水等がみられる。本町は十数年でかなり都市化が進んでいるため、新たな対策が必要ではないか。

経済建設部長 新たな排水施設等の整備を行う必要があり、浸水対策下水道事業で計画・整備を進めている。北丘小学校前の町道3号線と照屋十字路の山川向け道路が設計中である。